



水辺再生100プラン

東京葛西用水／越谷市大吉他



位置図



事業概要

事業期間 平成21年度～平成21年度
 総事業費 80,000千円
 工事延長 導水ポンプ場工事 2か所
 事業内容 古利根堰ポンプ場
 Φ300mm×2台
 東京葛西用水ポンプ場
 Φ200mm×2台

地域の声

自然環境や景観がよくなった。
 冬場も用水を流して欲しい。

事業経緯

- 東京葛西用水地区ワーキング
- ・第1回 (H20.6.6)
 - ・第2回 (H20.8.26)
 - ・第3回 (H20.12.5)
 - ・第4回 (H21.3.10)
 - ・第5回 (H21.8.5)

↓
 設計 (H21.6～H21.10)

↓
 工事 (H21.9～H22.3)

東京葛西用水地区ワーキングチームメンバー

埼玉県、越谷市、草加市、八潮市
 葛西用水路土地改良区



越谷市ワークショップ

地域活動

- ・地域住民が中低木剪定、草刈り清掃活動を実施
- ・越谷市自然ウォッチング指導員連絡協がキタミノウの保護、観察会、清掃活動

整備の状況

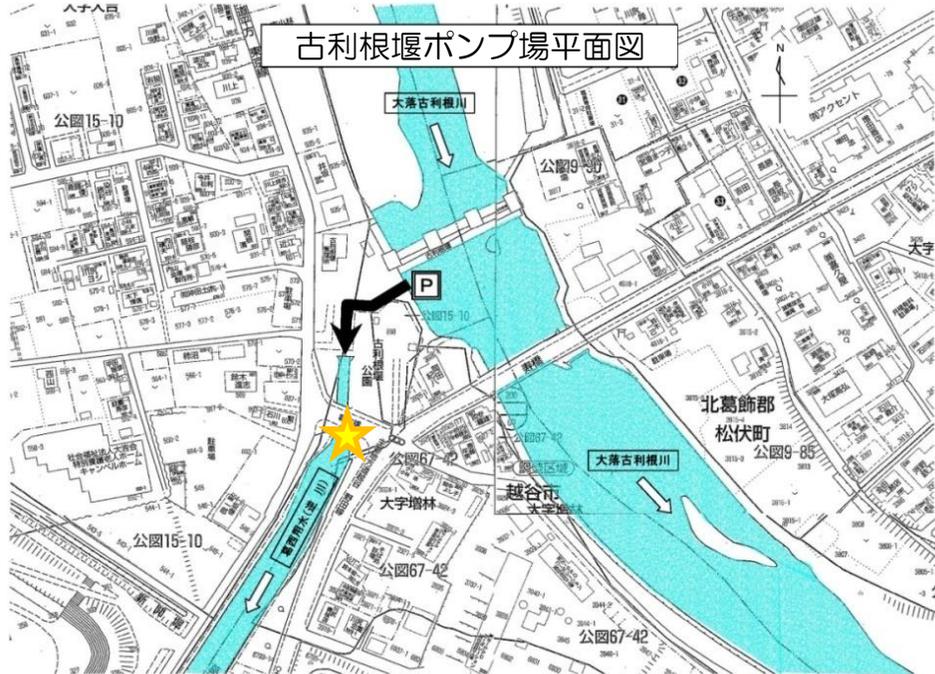
整備前



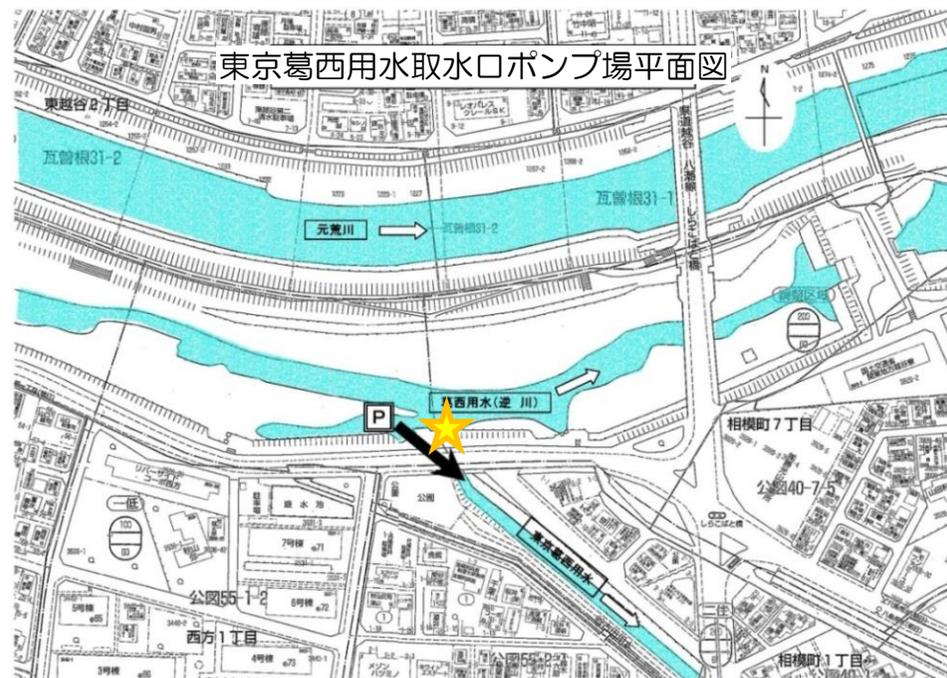
整備後



古利根堰ポンプ場平面図



東京葛西用水取水口ポンプ場平面図



古利根堰ポンプ場

大落古利根川の古利根堰地点にΦ300mmのポンプを2台設置しました。ここから大落古利根川の水を汲み上げます。4月から9月までは、流水の支障にならないようポンプを取り外し保管します。



古利根堰ポンプ場の直下流

古利根堰ポンプで汲み上げられた水が逆川に入ってきました。冬場の用水路の流れの復活です。



東京葛西用水取水口ポンプ場

瓦葺根溜井の東京葛西用水取水口地点にΦ200mmのポンプを2台設置しました。ここから東京葛西用水へ水を汲み上げます。





水辺再生100プラン

東京葛西用水／越谷市大吉他



位置図



事業概要

事業期間	平成20年度～平成21年度
総事業費	47,225千円
事業内容	余水吐工事 1か所 スライドゲート 1基 暫定ポンプ運転 1式

地域の声

自然環境や景観がよくなった。
冬場も用水を流して欲しい。

事業経緯

- 東京葛西用水地区ワーキング
- ・第1回 (H20.6.6)
 - ・第2回 (H20.8.26)
 - ・第3回 (H20.12.5)
 - ・第4回 (H21.3.10)
 - ・第5回 (H21.8.5)

設計 (H21.6～H21.10)

工事 (H21.9～H22.3)

東京葛西用水地区ワーキングチームメンバー

埼玉県、越谷市、草加市、八潮市
葛西用水路土地改良区



越谷市ワークショップ

地域活動

- ・地域住民が中低木剪定、草刈り清掃活動を実施
- ・越谷市自然ウォッチング指導員連絡協がキタミノウの保護、観察会、清掃活動

整備の状況

整備前



整備後



ポイント：冬期通水の不測の水位上昇を抑制し、キタミソウを保全

★：ビューポイント



キタミソウ生息地の保全

冬期通水の不測の水位上昇を余水吐により抑制し、キタミソウが冠水するのを防ぎます。

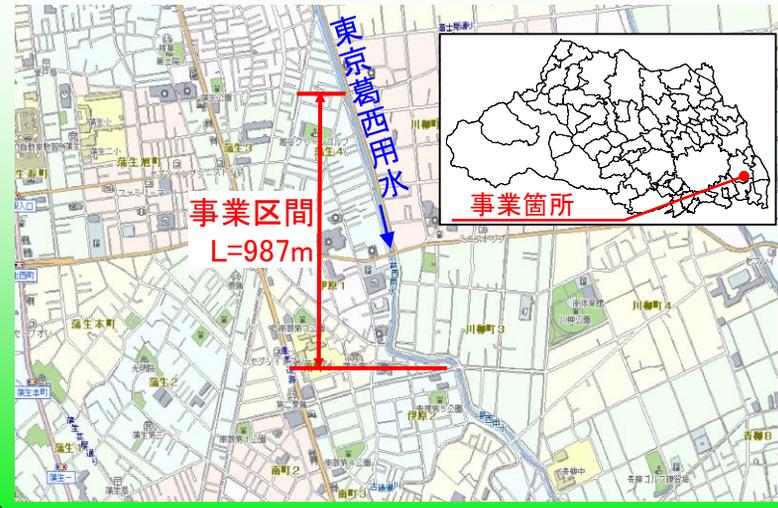


余水吐の状況

東京葛西用水の水位が上昇すると、余水吐のゲートを開けて越谷市管理排水路に排水します。



位置図



事業概要

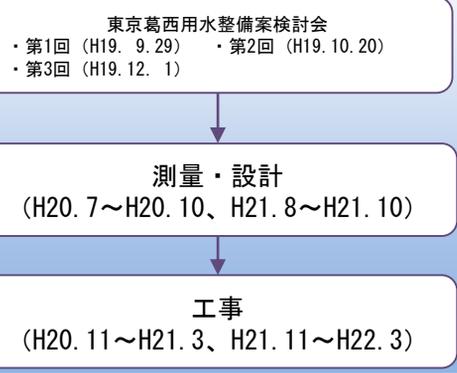
事業期間	平成20年度～平成21年度	
総事業費	134,000千円	
工事延長	延長	L=818m
事業内容	緑道整備	L=471m
	護岸整備	L=347m
	石積護岸	278m
	ブロック護岸	38m
	鋼矢板護岸	31m

地域の声

散策する人が多くなった。
子供たちの遊ぶ場所ができた。

事業経緯

伊原橋～天神橋



検討会メンバー

蒲生四丁目自治会、伊原新田自治会、越谷市、県



地域活動

- ・緑化団体(伊原緑の会)が発足し、日々の除草・清掃・植栽などの管理を実施
- ・地元自治会により月1回清掃活動を実施



整備の状況



整備前



整備後

※歩車道が分離されていなかった (H19.10撮影)

※歩車道が分離され安全性が向上 (H24.10撮影)

整備テーマ
ポイント

越谷-草加-八潮市を結ぶ緑の回廊創り

- ポイント①：地域の資源を活かした自然豊かな景観をつくる
- ポイント②：水辺に近づく親水空間をつくる
- ポイント③：子供からお年寄りまで利用しやすい空間をつくる
- ポイント④：自然石護岸により温かみのある景観をつくる

緯度・経度の標示

伊原橋からの入口付近の遊歩道にインターロッキングブロックで緯度と経度を標示しました。



親水デッキ

水辺に親しめる空間を創るため、2箇所張り出しデッキを設置しました。水路の上から用水の流れを見ることができます。

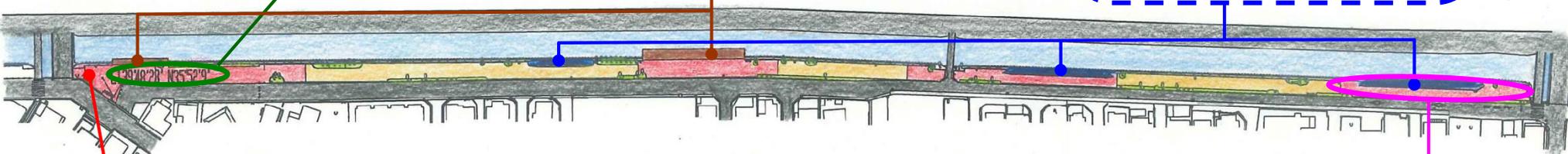


水辺に近づく親水施設

水辺に近づくように親水施設を整備しました。子供たちや散歩の方々が水辺に近づくように飛び石で通路をつくりました。



平面図

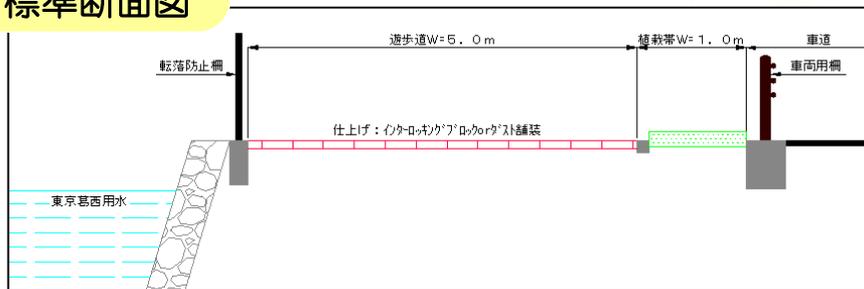


旧水門のモニュメント

工事中に偶然昔の水門が発見されたので、地元の方の助言をいただきモニュメントとして復元しました。



標準断面図



一二三石 (ひらみいし)

天神橋上流の遊歩道には修学院離宮の一二三石のイメージで違う配色のブロックを配置しました。



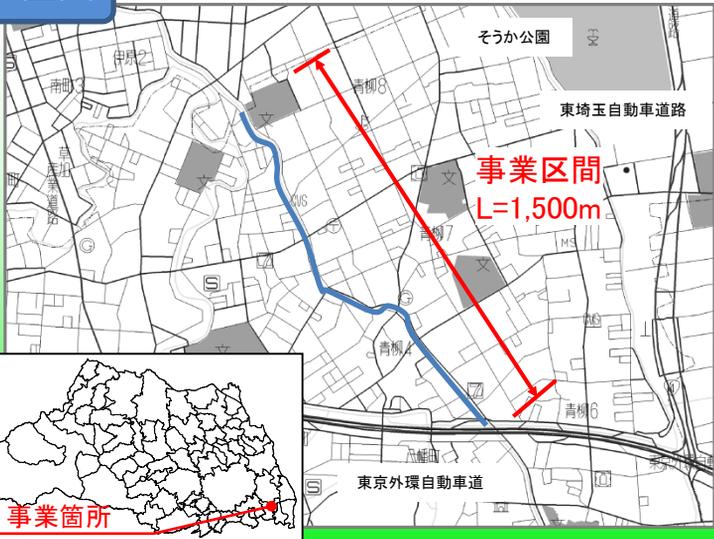


水辺再生100プラン

東京葛西用水路／草加市青柳



位置図



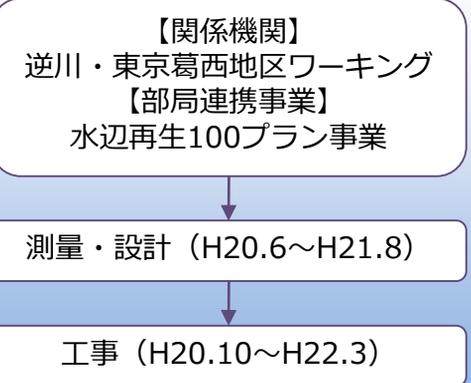
事業概要

事業期間	平成20年度～平成21年度		
総事業費	98,000千円		
工事延長	延長	L=270m	
事業内容	護岸工	L=240m	
	デッキ工	N=1基	
	人道橋下部工	N=1箇所	
	植栽工(中木)	N=27本	
	植栽工(高木)	N=544株	

地域の声

よい散歩コースが出来た。
市の名所となってほしい。

事業経緯



検討会メンバー
(財)埼玉県生態系保護協会
草加市 越谷市 八潮市 埼玉県 春日部農林センター
さいたま農林センター 他

地域活動

- 青柳堰付近、地元市民及び児童、保護者ボランティアによる青柳堰ペンキ塗大作战
- 市民との協働による葛西用水一斉清掃作業



整備の状況

整備前



整備後



人が近づけず、うっそうとした状態 (H20.6撮影)

護岸を整備し親しみのある歩道に (H21.3撮影)

整備テーマ
ポイント

誰もが安心して歩ける空間

誰もが水に親しめる空間の創造

★：ビューポイント

平面図



親しみのある遊歩道

植栽をおこない手擦を設けないことにより、自然的な歩道を作りあげることができました。

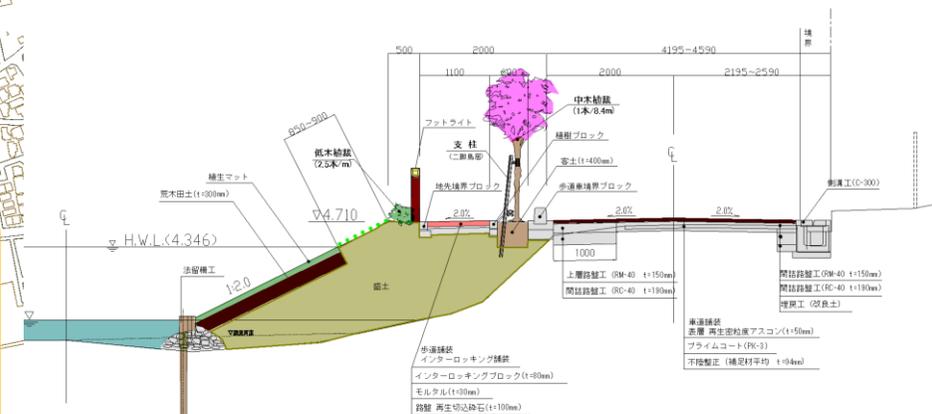


水路を望む展望デッキ

遊歩道の休憩場所として、水路を望む場所として展望デッキを設けました。



横断図



景観に配慮した人道橋(基礎工)

二箇年に渡り実施予定。次年度以降、地元学生などに利用されます。地元学生が作成したオブジェを設置する予定です。





水辺再生100プラン

■東京葛西用水／八潮市



位置図



事業箇所



事業区間
L=253.8m

実施設計
(第1期、第2期区間)
L=253.8m

第1期工事区間
L=150.8m

東京葛西用水

事業概要

事業期間	平成20年度～平成21年度
総事業費	71,885千円
工事延長	延長 L=150.8m
事業内容	護岸工(空石積工法) 遊歩道整備工

地域の声

水辺と既存の桜並木を歩きながら楽しむことができるようになった。

事業経緯

モデル地区(東京葛西用水地区)
・実施設計業務委託(H20年度)

東京葛西用水親水化に伴う町会ワークショップ
(メンバー:伊草町会、八潮市)

- ・第1回(H20.7.23)
- ・第2回(H20.8.27)
- ・第3回(H20.9.29)
- ・第4回(H20.12.9)

・第1期工事(H21年度)

東京葛西用水路地区

- ・第2期工事(H22年度)
- ・第3期工事(H23年度)

地域活動

・伊草町会の灯籠流しが約30年ぶりに復活

整備の状況



整備前



整備後

未整備の状態(H20.10撮影)

親水化護岸整備後の状態(H23.5撮影)

整備テーマ
ポイント

やすらぎと賑わいの創出

- ポイント①：遊歩道の連続整備により、憩いの場をつくる
- ポイント②：現存する桜を保全しつつ、調和した景観をつくる
- ポイント③：用水の自然環境と調和した景観をつくる
- ポイント④：生き物が生息しやすい環境をつくる

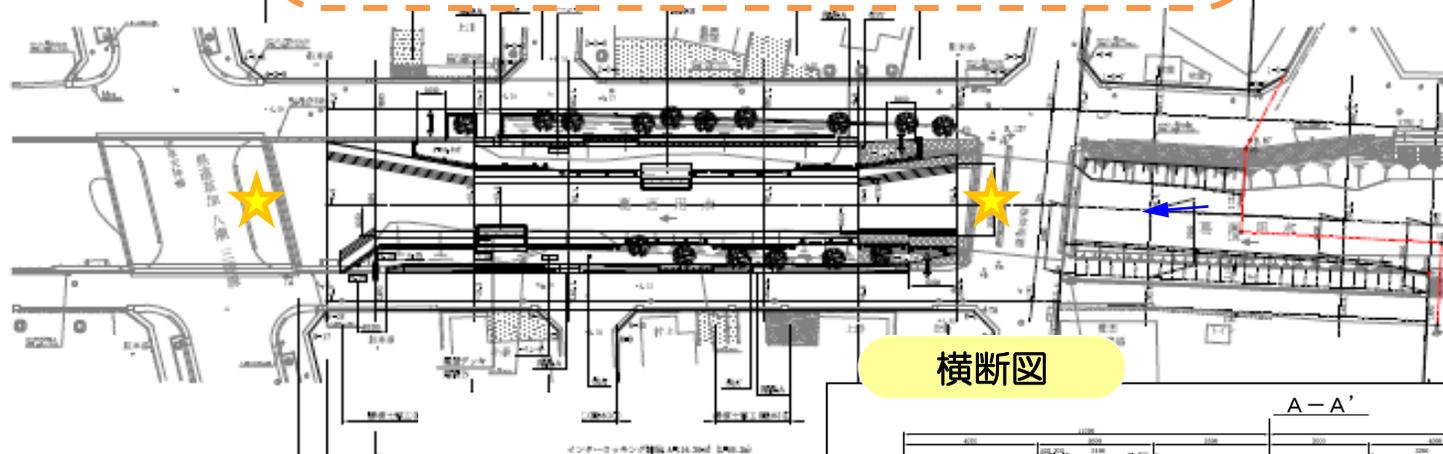
★：ビューポイント

環境に調和した護岸

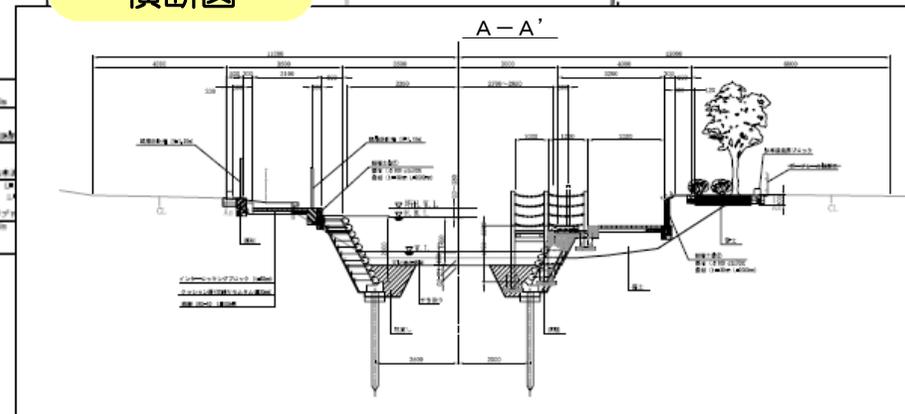
遊歩道や桜並木に調和した自然石の石積護岸工法を用い、整備しました。また、多孔質な護岸整備により、稚魚やカニ等の水生生物や植生へ配慮しました。



平面図



横断面図



水辺に近づくデッキ

遊歩道からデッキへアクセスすることで水辺へより近づくことができる環境を整備しました。

